



2026年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月30日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社 上場取引所 東
コード番号 9539 URL <https://www.keiyogas.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江口 孝
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 坂本 章 TEL 047-325-2722
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績 (2026年1月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	91,306	1.6	4,795	7.3	5,840	17.9	4,154	17.4
2025年12月期第3四半期	89,879	1.5	4,470	82.0	4,953	71.1	3,539	81.2

(注) 包括利益 2026年12月期第3四半期 6,115百万円 (148.2%) 2025年12月期第3四半期 2,464百万円 (△47.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	129.22	—
2025年12月期第3四半期	110.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	183,455	109,791	57.9
2025年12月期	178,053	104,535	56.8

(参考) 自己資本 2026年12月期第3四半期 106,199百万円 2025年12月期 101,096百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2026年12月期	—	13.00	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年12月期中間配当の内訳 普通配当11円 記念配当2円

2025年12月期期末配当の内訳 普通配当11円 記念配当2円

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,800	4.4	2,700	△29.7	3,800	△18.0	1,800	△43.9	55.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期 3 Q	32,805,000株	2025年12月期	32,805,000株
2026年12月期 3 Q	650,797株	2025年12月期	650,781株
2026年12月期 3 Q	32,154,211株	2025年12月期 3 Q	32,154,232株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2026年1月1日～9月30日)の売上高は、ガス機器販売や不動産賃貸収入などが増加したことなどにより、前年同期に比べ1.6%増加の913億円となりました。この結果、営業利益は前年同期に比べ7.3%増加の47億円となり、経常利益は17.9%増加の58億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は17.4%増加の41億円となりました。

〔収支の状況〕

(単位：百万円)

項目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上高	89,879	91,306	1,426	1.6
売上原価	60,050	61,205	1,155	1.9
供給販売費及び 一般管理費	25,359	25,305	△53	△0.2
営業利益	4,470	4,795	325	7.3
経常利益	4,953	5,840	887	17.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,539	4,154	615	17.4

セグメント別の概況は次のとおりです。

【エネルギー】

売上高につきましては、ガス売上高が販売量の減少や原料費調整制度による販売価格の下方調整などにより減少したことなどにより、前年同期に比べ0.3%減少の835億円となりました。セグメント利益につきましては、ガス販売量の減少などにより、前年同期に比べ6.6%減少の56億円となりました。

＜ガス＞

販売量は、家庭用につきましては、7月以降の水温が前年に比べ低めに推移した影響などにより前年同期に比べ0.3%増加しました。業務用につきましては、気温影響による空調需要の減少や、お客さま設備の稼働減少などにより3.8%減少しました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ2.0%減少の504百万m³となりました。

〔ガス販売実績〕

(単位：千m³)

項目		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
ガス 販売 量	家庭用	230,595	231,183	587	0.3
	業務用				
	商業用	90,678	85,890	△4,788	△5.3
	工業用	150,529	148,660	△1,868	△1.2
	その他用	42,752	38,582	△4,169	△9.8
	計	283,959	273,132	△10,826	△3.8
合計		514,555	504,316	△10,239	△2.0

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

＜電力小売＞

販売量は、お客さま件数の増加などにより前年同期に比べ1.9%増加の493百万kWhとなりました。

〔電力小売販売実績〕

(単位：千kWh)

項目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
電力小売販売量	483,764	493,125	9,360	1.9

【ライフサービス】

売上高は、小中学校向けのガス空調機器販売が増加したことなどにより前年同期に比べ26.9%増加の60億円となり、セグメント利益は80.1%増加の8億円となりました。

【リアルエステート】

売上高は、リーフシティ市川（※）等における不動産賃貸収入が増加したことなどにより前年同期に比べ22.9%増加の19億円となり、セグメント利益は59.8%増加の9億円となりました。

（※）当社市川工場跡地開発事業におけるエリア愛称

（単位：百万円）

項目	エネルギー	ライフサービス	リアルエステート	調整額	連結
売上高	△0.3% 83,501	26.9% 6,071	22.9% 1,933	△199	1.6% 91,306
営業費用	0.2% 77,848	20.9% 5,205	△0.9% 946	2,510	1.3% 86,511
営業利益 (セグメント利益)	△6.6% 5,652	80.1% 865	59.8% 987	△2,710	7.3% 4,795

（注）上段は対前年同期増減率

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ54億円増加の1,834億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ52億円増加の1,097億円となりました。

なお、自己資本比率は57.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向及び今後の見通し等を踏まえ、通期の業績予想を修正いたしました。詳細については、本日（2026年10月30日）公表いたしました「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	1,441	1,244
供給設備	49,833	49,226
業務設備	13,663	13,484
その他の設備	19,205	22,391
建設仮勘定	3,120	388
有形固定資産合計	87,264	86,734
無形固定資産		
その他無形固定資産	5,079	5,487
無形固定資産合計	5,079	5,487
投資その他の資産		
投資有価証券	34,199	41,055
退職給付に係る資産	3,539	3,699
その他投資	10,083	9,550
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	47,821	54,304
固定資産合計	140,164	146,526
流動資産		
現金及び預金	22,033	22,201
受取手形、売掛金及び契約資産	12,318	11,910
商品及び製品	60	117
仕掛品	1,592	788
原材料及び貯蔵品	692	765
その他流動資産	1,234	1,184
貸倒引当金	△44	△38
流動資産合計	37,888	36,929
資産合計	178,053	183,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	670	637
長期借入金	27,225	28,308
繰延税金負債	4,222	5,332
役員退職慰労引当金	68	79
ガスホルダー修繕引当金	457	507
器具保証引当金	352	266
退職給付に係る負債	345	361
長期前受金	13,911	13,769
その他固定負債	1,232	1,278
固定負債合計	48,484	50,541
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	3,585	3,667
支払手形及び買掛金	7,792	6,314
未払法人税等	508	1,105
ポイント引当金	14	10
その他流動負債	13,132	12,024
流動負債合計	25,033	23,122
負債合計	73,517	73,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	82,064	85,369
自己株式	△272	△272
株主資本合計	84,582	87,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,265	16,044
為替換算調整勘定	25	16
退職給付に係る調整累計額	3,222	2,250
その他の包括利益累計額合計	16,514	18,311
非支配株主持分	3,438	3,592
純資産合計	104,535	109,791
負債純資産合計	178,053	183,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年9月30日)
売上高	89,879	91,306
売上原価	60,050	61,205
売上総利益	29,829	30,100
供給販売費及び一般管理費	25,359	25,305
営業利益	4,470	4,795
営業外収益		
受取利息	225	304
受取配当金	329	374
持分法による投資利益	144	160
投資事業組合運用益	—	390
雑収入	202	192
営業外収益合計	901	1,421
営業外費用		
支払利息	215	360
投資事業組合運用損	175	—
雑支出	27	15
営業外費用合計	418	375
経常利益	4,953	5,840
特別利益		
投資有価証券売却益	—	184
特別利益合計	—	184
税金等調整前四半期純利益	4,953	6,025
法人税等	1,243	1,726
四半期純利益	3,709	4,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	170	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,539	4,154

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年9月30日)
四半期純利益	3,709	4,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△727	2,732
為替換算調整勘定	—	△8
退職給付に係る調整額	△538	△972
持分法適用会社に対する持分相当額	20	65
その他の包括利益合計	△1,245	1,816
四半期包括利益	2,464	6,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,289	5,952
非支配株主に係る四半期包括利益	174	162

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ サービス	リアル エステート			
売上高						
外部顧客への売上高	83,722	4,784	1,373	89,879	—	89,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	199	199	△199	—
計	83,722	4,784	1,573	90,079	△199	89,879
セグメント利益	6,049	480	617	7,147	△2,677	4,470

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,677百万円には、セグメント間取引消去36百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,714百万円が含まれている。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ サービス	リアル エステート			
売上高						
外部顧客への売上高	83,501	6,071	1,733	91,306	—	91,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	199	199	△199	—
計	83,501	6,071	1,933	91,506	△199	91,306
セグメント利益	5,652	865	987	7,505	△2,710	4,795

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,710百万円には、セグメント間取引消去18百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,728百万円が含まれている。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年9月30日)
減価償却費	7,757百万円	7,719百万円